



CASSIOPEIA

# DT-10

ライブラリマニュアル for C++

【システムライブラリ編】

Ver 1.00

変更履歴

No	Revision	更新日	項	改訂内容
1	1.00	05/2/23	初版	初版発行
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				
25				

目次

§1. システムライブラリ .....	1
1-1. 機能 .....	1
1-2. 動作環境 .....	1
1-3. 開発環境 .....	1
1-4. 提供ファイル .....	1
1-5. 使用方法 .....	1
1-6. ライブラリー一覧 .....	2
1-7. 関数リファレンス .....	4
SysGetModelName .....	5
SysGetDeviceIDCode .....	6
SysGetUserIDCode .....	7
SysSetBootup .....	8
SysGetBootup .....	9
SysSetOffMaskTime .....	10
SysGetOffMaskTime .....	11
SysPowerOff .....	12
SysDisablePowerOff .....	13
SysEnablePowerOff .....	14
SysGetPowerOff .....	15
SysDisableAPO .....	16
SysEnableAPO .....	17
SysGetAPO .....	18
SysSoftReset .....	19
SysCheckIOBOX .....	20
SysSetLED .....	21
SysGetLED .....	22
SysDisableCardDetect .....	23
SysEnableCardDetect .....	24
SysGetCardDetect .....	25
SysDisableWLAN .....	26
SysEnableWLAN .....	27
SysGetWLAN .....	28
SysSetCPUMode .....	29
SysGetCPUMode .....	30
SysGetBLBattery .....	31
SysSetBLBattery .....	32

SysGetBLExpower .....	33
SysSetBLExpower.....	34
SysGetBLMaximum.....	35
SysSetAllKeyLock.....	36
SysGetAllKeyLock .....	37

## § 1. システムライブラリ

---

### 1-1. 機能

システムライブラリは、キー制御／電源制御等、携帯情報端末のシステム動作に対する機能補助／拡張を実現するものです。

### 1-2.動作環境

- 機種 DT-10
- OS Windows Mobile 2003 Second Edition

### 1-3.開発環境

- Microsoft eMbedded C++ 4.0 + SP3
- Windows Mobile 2003 software for Pocket PC 日本語版 ソフトウェア開発キット
- Developer Resources for Windows Mobile 2003 Second Edition

### 1-4.提供ファイル

- DirectClb.dll                   ダイナミックリンクライブラリ
- SystemLib.dll                 ダイナミックリンクライブラリ
- SystemLib.lib                 インポートライブラリ
- SystemLib.h                   ヘッダファイル
- SystemLibdef.h               ヘッダファイル

### 1-5.使用方法

開発環境において、プログラムソース内にヘッダファイル「SystemLib.h、SystemLibdef.h」をインクルードし、インポートライブラリ「SystemLib.lib」を使用するライブラリとして指定してください。

また、事前に DirectClb.dll、SystemLib.dll を DT-10 の Windows フォルダにコピーしてください。

## 1-6. ライブラリー一覧

以下の表は、システムライブラリの関数の一覧を記載しています。

関数名	機能
<b>セキュリティ</b>	
SysGetModeName	マシン種別、OSバージョン、プラットフォームを取得
SysGetDeviceIDCode	EEPROM に書き込まれている Device ID の取得
SysGetUserIDCode	EEPROM に書き込まれている User ID の取得
<b>電源</b>	
SysSetBootup	Wakeup 要因による電源 ON 許可/禁止
SysGetBootup	Wakeup 要因による電源許可/禁止の取得
SysSetOffMaskTime	電源 ON 後指定時間 OFF を禁止する
SysGetOffMaskTime	電源 ON 後 OFF を禁止する時間の取得
SysPowerOff	電源 OFF
SysDisablePowerOff	電源ボタンでの OFF を禁止する
SysEnablePowerOff	電源ボタンでの OFF を許可する
SysGetPowerOff	電源ボタンでの OFF の禁止/許可を取得する
SysDisableAPO	APO を禁止する
SysEnableAPO	APO を許可する
SysGetAPO	APO の禁止/許可状態を取得する
SysSoftReset	ソフト RESET
SysCheckIOBOX	IO ボックスとの接続状態を取得する
<b>LED</b>	
SysSetLED	LED の点灯/消灯
SysGetLED	LED の点灯状態取得
<b>カード</b>	
SysDisableCardDetect	カード検出端子をディセーブルしてカード電源切状態にする
SysEnableCardDetect	カード検出端子をイネーブルにしてカード電源入状態にする
SysGetCardDetect	カード検出端子の状態を取得する
SysDisableWLAN	内蔵無線 LAN モジュールの電源を切状態にする
SysEnableWLAN	内蔵無線 LAN モジュールの電源を入状態にする
SysGetWLAN	内蔵無線 LAN モジュールの電源状態を取得する

関数名	機能
<b>CPU</b>	
SysSetCPUMode	CPU 周波数制御の設定
SysGetCPUMode	CPU 周波数制御の取得
<b>表示</b>	
SysGetBLBattery	バッテリー時の現在の明るさ取得
SysSetBLBattery	バッテリー時の明るさ設定
SysGetBLExpower	AC 時の現在のバックライトの 明るさ取得
SysSetBLExpower	AC 時のバックライトの明るさ設定
SysGetBLMaximum	バッテリー時及び AC 時に設定できるバックライトの最大値を取得
<b>キー</b>	
SysSetAllKeyLock	一括キー Lock の許可/禁止
SysGetAllKeyLock	一括キー Lock の許可/禁止の取得

## 1-7.関数リファレンス

次頁より、関数リファレンスを説明します。



## SysGetModelName

---

**機能**      使用中のHTの機種名、OSバージョン、プラットフォームバージョンを読み出します。

**書式**      `DWORD SysGetModelName ( DWORD *dwModel, DWORD *dwVersion, DWORD *dwPlatform )`

**パラメータ**

<code>DWORD *dwModel</code>	機種名が設定されます
<code>DWORD *dwVersion</code>	OS ビルド ID
<code>DWORD *dwPlatform</code>	WindowsCE バージョン

**戻り値**    `TRUE`    正常終了  
          `FUNCTION_UNSUPPORTED`      関数未サポート

**インクルード**    `#include <SystemLib.h>`  
                  `#include <SystemLibdef.h >`

## SysGetDeviceIDCode

---

**機能** EEPROM に書き込まれている DeviceID を読み出します。

**書式** DWORD SysGetDeviceIDCode (TCHAR \*pdwDevID)

**パラメータ** TCHAR \*pdwDevID[33]

UUID は、32 文字の文字列で返されるので、必ず 33 文字分の領域を確保してください。  
本関数呼び出し前に、バッファを 0 クリアしてください。

**戻り値** TRUE 正常終了

FUNCTION\_UNSUPPORTED 関数未サポート

**インクルード** #include <SystemLib.h>

#include <SystemLibdef.h >

## SysGetUserIDCode

---

機能 EEPROM に書き込まれている UserID を読み出します。

書式 DWORD SysGetUserIDCode (DWORD \*pwUserID)

パラメータ DWORD \*pwUserID ユーザーID

戻り値 TRUE 正常終了  
FUNCTION\_UNSUPPORTED 関数未サポート

インクルード #include <SystemLib.h>  
#include <SystemLibdef.h >

## SysSetBootup

---

**機能**      Wakeup 要因による電源 ON の有効／無効設定を行います。  
 本体 OFF 状態で Wakeup 要因が発生することにより、本体電源を ON するようになっています。  
 本ファンクションにより、この電源 ON 動作を制御することができます。

**書式**      DWORD SysSetBootup(DWORD BootMode)

**パラメータ**    DWORD BootMode

設定値	設定内容
BOOT_NONE	Wakeup 要因による電源 ON 無効
BOOT_PGBUTTON	プログラムキーによる電源 ON 有効

デフォルト設定は BOOT\_NONE です。

戻り値	<b>TRUE</b>	正常終了
	<b>FALSE</b>	内部エラー
	<b>SYS_PARAMERR</b>	パラメーターエラー
	<b>FUNCTION_UNSupport</b>	未サポートエラー

**インクルード**    `#include <SystemLib.h>`  
                   `#include < SystemLibdef.h >`

## SysGetBootup

---

機能 Wakeup 要因による電源 ON の有効/無効状態を読み出します。

書式 DWORD SysGetBootup (DWORD \*pBootMode)

パラメータ DWORD \* pBootMode

指定された領域に、設定状態が返ります。

設定値	設定内容
BOOT_NONE	Wakeup 要因による電源 ON 無効
BOOT_PGBUTTON	プログラムキーによる電源 ON 有効

デフォルト設定は BOOT\_NONE です。

戻り値 TRUE 正常終了  
FUNCTION\_UNSUPPORTED 未サポートエラー

インクルード #include <SystemLib.h>  
#include < SystemLibdef.h >

## SysSetOffMaskTime

---

機能 電源 ON 後、指定された時間電源 OFF を禁止するための設定を行います。

書式 **DWORD SysSetOffMaskTime (DWORD dwTime)**

パラメータ **DWORD dwTime** 電源 ON 後の電源キーによる OFF 禁止時間 (sec)  
デフォルト時間は、10 秒です

**注意!** : OFF 禁止時間は、10sec 以下にしないでください。  
10sec 以下にすると、ハード故障の原因になります。

戻り値 **TRUE** 正常終了  
**FUNCTION\_UNSUPPORTED** 未サポートエラー

インクルード **#include <SystemLib.h>**  
**#include <SystemLibdef.h>**

## SysGetOffMaskTime

---

機能 電源 ON 後、電源 OFF を禁止する時間を取得します。

書式 `DWORD SysGetOffMaskTime (DWORD *pdwTime)`

パラメータ `DWORD *pdwTime` 電源 ON 後の電源キーによる OFF 禁止時間 (sec)  
デフォルト時間は、10 秒 です

戻り値 `TRUE` 正常終了  
`FUNCTION_UNSUPPORTED` 未サポートエラー

インクルード `#include <SystemLib.h>`  
`#include <SystemLibdef.h >`

## SysPowerOff

---

機能 本体電源を OFF します。

書式 **DWORD SysPowerOff (void)**

パラメータ 無し

戻り値 無し

**FUNCTION\_UNSUPPORTED**

未サポートエラー（関数未サポート機種から呼ばれた時）

インクルード **#include <SystemLib.h>**

**#include < SystemLibdef.h >**



## SysDisablePowerOff

---

**機能** 電源スイッチによる本体電源 OFF を禁止します。

電源 OFF 禁止状態で電源スイッチを押された時は、アプリケーションに対してメッセージである WM\_POWERBROADCAST の PBT\_APMSUSPEND を発生します。

ユーザーアプリで上記メッセージを取得してオフ処理後ソフト OFF (関数: SysPowerOff) して下さい。

本設定は、電源 ON 時に解除されますので、必要に応じて電源 ON 後設定してください。

電池蓋開けや緊急電源 OFF は、本設定をした後でもすぐに OFF します。

**書式** DWORD SysDisablePowerOff (void)

**パラメータ** 無し

**戻り値** TRUE 正常終了  
FUNCTION\_UNSUPPORTED 未サポートエラー

**インクルード** #include <SystemLib.h>  
#include <SystemLibdef.h >

-----<参考資料>-----

電源 ON 時に全てのアプリケーションに対しての以下のメッセージを発行し、アプリケーションにデバイスの電源がオンしたことを知らせます。

WM\_POWERBROADCAST ( 0x218 ) / PBT\_APMRESUMESUSPEND ( 0x0B )

デフォルトでは通知を行いません

ONにするには以下のレジストリを設定します

関係レジストリ

[HKEY\_LOCAL\_MACHINE¥Drivers¥CASIO¥POWER]

“ResumeMsg” = dword:218

“ResumeParam” = dword:B

“Resume1Param” = dword:0

1. デフォルトのレジストリ設定は、ResumeMsgが “0” になっています
  2. ResumeMsgが “0” の場合、もしくは0xFFFFFFFFの場合はメッセージを送信しません。
-

## SysEnablePowerOff

---

機能 電源スイッチによる本体電源 OFF を許可します。

書式 DWORD SysEnablePowerOff (void)

パラメータ 無し

戻り値 TRUE 正常終了  
FUNCTION\_UNSUPPORTED 未サポートエラー

インクルード #include <SystemLib.h>  
#include < SystemLibdef.h >

## SysGetPowerOff

---

機能 電源スイッチによる本体電源 OFF の許可／禁止状態を取得します。

書式 DWORD SysGetPowerOff (void)

パラメータ 無し

戻り値 **TRUE** 電源 OFF 禁止

**FALSE** 電源 OFF 許可 デフォルト値

**FUNCTION\_UNSUPPORTED** 未サポートエラー

インクルード `#include <SystemLib.h>`

`#include <SystemLibdef.h >`

## SysDisableAPO

---

**機能** オートパワーオフ (APO) を無効にします。  
このファンクションを実行すると、コントロールパネルの設定に関わらず APO しなくなります。

**書式** `DWORD SysDisableAPO (void)`

**パラメータ** 無し

**戻り値** `TRUE` 正常終了  
`FUNCTION_UNSUPPORTED` 未サポートエラー

**インクルード** `#include <SystemLib.h>`  
`#include <SystemLibdef.h >`

## SysEnableAPO

---

**機能** オートパワーオフ(APO)を有効にします。  
このファンクションを実行すると、コントロールパネルの設定通りに APO するようになります。

**書式** `DWORD SysEnableAPO (void)`

**パラメータ** 無し

**戻り値** **TRUE** 正常終了  
**FUNCTION\_UNSUPPORTED** 未サポートエラー

**インクルード** `#include <SystemLib.h>`  
`#include < SystemLibdef.h >`

**備考** 本関数を実行しても、他のプロセスやスレッドが “**SysDisableAPO**”関数を実行している時は、APO は有効になりません。APO を有効にする為には、“**SysDisableAPO**”関数を実行した回数分、本関数を実行する必要があります。

## SysGetAPO

---

機能 オートパワーオフ(APO)の有効/無効状態を取得します。

書式 DWORD SysGetAPO (void)

パラメータ 無し

戻り値 **TRUE** APO 無効

**FALSE** APO 有効 デフォルト値

**FUNCTION\_UNSUPPORTED** 未サポートエラー

インクルード `#include <SystemLib.h>`

`#include <SystemLibdef.h >`

## SysSoftReset

---

機能 システムをリセットします。

書式 **DWORD SysSoftReset (void)**

パラメータ 無し

戻り値 なし 関数サポート時  
**FUNCTION\_UN SUPPORT** 未サポートエラー

インクルード **#include <SystemLib.h>**  
**#include < SystemLibdef.h >**

注意 本ファンクションを実行すると、ただちにシステムがリセットされるため、書き込み中のファイルやデータが失われる可能性があります。オープン中のファイルやデバイスは全てクローズしてから実行してください。

## SysCheckIOBOX

---

**機能** 本体と IO ボックスとの接続状態を取得します。また、接続状態を監視する時間の設定も同時に行います。

**書式** `DWORD SysCheckIOBOX ( DWORD time_out )`

**パラメータ** `DWORD time_out` 接続状態監視時間  
0 : 接続状態を取得するのみ。  
1~3600000 : 接続状態監視時間(msec)  
INFINITE : 監視時間無限大 (タイムアウト無し)

**戻り値** 0 接続検出  
1 タイムアウト発生  
-1 内部エラー  
**FUNCTION\_UNSUPPORTED** 未サポートエラー (関数未サポート機種から呼ばれた時)

**インクルード** `#include <SystemLib.h>`  
`#include <SystemLibdef.h>`



## SysSetLED

機能 LED の点灯／消灯を行います。

書式 **DWORD SysSetLED ( DWORD dwLedMode, DWORD dwNum,  
DWORD dwOnTime, DWORD dwOffTime )**

パラメータ **DWORD dwLedMode**

設定値	設定内容
LED_OFF	LED を消灯します。(デフォルト値)
LED_GREEN	LED の緑を点灯します。
LED_RED	LED の赤を点灯します。
LED_ORANGE	LED のオレンジを点灯します。
LED_BLINK	指定した色の LED の点灯をします 色を指定する LED_GREEN,LED_RED, LED_ORANGE と OR で指定してください。

(※)

LED\_BLINK を必ず指定してください。(LED\_BLINK|LED\_RED 等)

LED\_BLINK は、システム側で決められた間隔で連続して点灯消灯を繰り返します。消灯したい場合は LED\_OFF で消灯させてください。

**DWORD dwNum** NULL を設定してください。

**DWORD dwOnTime** NULL を設定してください。

**DWORD dwOffTime** NULL を設定してください。

戻り値 **TRUE** 正常終了

**FALSE** 内部エラー

**SYS\_PARAMERR** パラメーターエラー

**FUNCTION\_UNSUPPORTED** 未サポートエラー

インクルード **#include <SystemLib.h>**

**#include < SystemLibdef.h >**

## SysGetLED

---

機能 LED の点灯／消灯状態を取得します。

書式 DWORD SysGetLED (void)

パラメータ 無し

戻り値

設定値	設定内容
LED_OFF	LED を消灯しています。(デフォルト値)
LED_BLINK   LED_GREEN	LED の緑を点灯しています。
LED_BLINK   LED_RED	LED の赤を点灯しています。
LED_BLINK   LED_ORANGE	LED のオレンジを点灯しています。
LED_BLINK	指定した色の LED の点灯をしています

**FUNCTION\_UNSUPPORTED** 未サポートエラー

インクルード `#include <SystemLib.h>`  
`#include <SystemLibdef.h >`

## SysDisableCardDetect

---

**機能** 擬似カード挿抜機能として、カードデテクト端子をディセーブルしてカード電源を切状態にします。

**書式** DWORD SysDisableCardDetect ( DWORD socket )

**パラメータ** DWORD socket ソケット名を指定する

設定値	設定内容
TYPE_CF	CF カード

**戻り値** TRUE 正常終了

FUNCTION\_UNSUPPORTED 未サポートエラー (関数未サポート機種から呼ばれた時)

SYS\_PARAMERR パラメーターエラー

**インクルード** #include <SystemLib.h>

#include < SystemLibdef.h >

## SysEnableCardDetect

---

機能 擬似カード挿抜機能として、カードデテクト端子をイネーブルしてカード電源を入状態にします。

書式 **DWORD SysEnableCardDetect (DWORD socket)**

パラメータ **DWORD socket** ソケット名を指定する

設定値	設定内容
TYPE_CF	CF カード

戻り値 **TRUE** 正常終了

**FUNCTION\_UNSUPPORTED** 未サポートエラー (関数未サポート機種から呼ばれた時)

**SYS\_PARAMERR** パラメーターエラー

インクルード **#include <SystemLib.h>**

**#include <SystemLibdef.h >**

## SysGetCardDetect

---

**機能** 擬似カード挿抜機能として、カードデテクト端子の状態を取得します。

**書式** `DWORD SysGetCardDetect (DWORD socket)`

**パラメータ** `DWORD socket` ソケット名を指定する

設定値	設定内容
TYPE_CF	CF カード

**戻り値** **TRUE** カードデテクト端子イネーブル状態

**FALSE** カードデテクト端子ディセーブル状態

**FUNCTION\_UNSUPPORTED** 未サポートエラー（関数未サポート機種から呼ばれた時）

**SYS\_PARAMERR** パラメーターエラー

**インクルード** `#include <SystemLib.h>`

`#include <SystemLibdef.h >`

## SysDisableWLAN

---

機能 内蔵している無線 LAN モジュールの電源を切状態にします。

書式 `DWORD SysDisableWLAN ( void)`

パラメータ 無し

戻り値 **TRUE** 正常終了  
**FUNCTION\_UNSUPPORTED** 未サポートエラー (関数未サポート機種から呼ばれた時)

インクルード `#include <SystemLib.h>`  
`#include < SystemLibdef.h >`

## SysEnableWLAN

---

機能 内蔵している無線 LAN モジュールの電源を入状態にします。

書式 `DWORD SysEnableWLAN ( void)`

パラメータ 無し

戻り値 **TRUE** 正常終了  
**FUNCTION\_UNSUPPORTED** 未サポートエラー (関数未サポート機種から呼ばれた時)

インクルード `#include <SystemLib.h>`  
`#include < SystemLibdef.h >`

## SysGetWLAN

---

機能 内蔵している無線 LAN モジュールの電源状態を取得します。

書式 `DWORD SysGetWLAN ( void)`

パラメータ 無し

戻り値	<b>TRUE</b>	内蔵している無線 LAN モジュール電源 ON 状態
	<b>FALSE</b>	内蔵している無線 LAN モジュール電源 OFF 状態
	<b>FUNCTION_UNSUPPORTED</b>	未サポートエラー (関数未サポート機種から呼ばれた時)

インクルード `#include <SystemLib.h>`  
`#include < SystemLibdef.h >`



## SysSetCPUMode

---

機能 CPU 周波数制御の設定を行います。

書式 `DWORD SysSetCPUMode (DWORD dwMode)`

パラメータ `DWORD dwMode` CPU 周波数

設定値	設定内容	DT-10
CPUMODE_LOW	低速	○ (200MHz)
CPUMODE_MIDDLE	通常	○ (300MHz)
CPUMODE_HIGH	高速	○ (400MHz)
CPUMODE_AUTO	CPU 自動パワーセーブ	○

戻り値 `TRUE` 正常終了

`FUNCTION_UN SUPPORT` 未サポートエラー (関数未サポート機種から呼ばれた時)

インクルード `#include <SystemLib.h>`

`#include <SystemLibdef.h >`

## SysGetCPUMode

---

機能 CPU 周波数制御を読み出します。

書式 `DWORD SysGetCPUMode (DWORD *pdwMode)`

パラメータ `DWORD *pdwMode` CPU 周波数

戻り値 `TRUE` 正常終了

`FUNCTION_UNSUPPORTED` 未サポートエラー (関数未サポート機種から呼ばれた時)

インクルード `#include <SystemLib.h>`

`#include <SystemLibdef.h >`

## SysGetBLBattery

---

**機能** バッテリー動作時に設定されているバックライトの明るさの値を取得します。

**書式** `DWORD SysGetBLBattery (DWORD *setting)`

**パラメータ** `DWORD *setting` : 設定されている明るさの値が返ります。戻り値が「0」の場合、バックライトは消灯しています。

デフォルト : 4

**戻り値** `TRUE` 正常終了

`FUNCTION_UNSUPPORTED` 未サポートエラー (関数未サポート機種から呼ばれた時)

**インクルード** `#include <SystemLib.h>`

`#include <SystemLibdef.h >`

## SysSetBLBattery

---

機能 バッテリー動作時のバックライトの明るさの設定を行います。

書式 `DWORD SysSetBLBattery (DWORD setting)`

パラメータ `DWORD setting` : 明るさの値を設定します。設定値が「0」の場合、バックライトは消灯します。  
設定範囲 : 0~4

戻り値 `TRUE` 正常終了  
`FUNCTION_UNSUPPORTED` 未サポートエラー (関数未サポート機種から呼ばれた時)

インクルード `#include <SystemLib.h>`  
`#include <SystemLibdef.h >`

## SysGetBLExpower

---

**機能** AC 電源動作時に設定されているバックライトの明るさの値を取得します。

**書式** DWORD SysGetBLExpower (DWORD \*setting)

**パラメータ** DWORD \*setting : 設定されている明るさの値が返ります。戻り値が「0」の場合、バックライトは消灯しています。

デフォルト : 4

**戻り値** TRUE 正常終了

FUNCTION\_UNSUPPORTED

未サポートエラー (関数未サポート機種から呼ばれた時)

**インクルード** #include <SystemLib.h>

#include < SystemLibdef.h >

## SysSetBLExpover

---

機能 AC 電源動作時のバックライトの明るさの設定を行います。

書式 DWORD SysSetBLExpover (DWORD setting)

パラメタ DWORD setting : 明るさの値を設定します。設定値が「0」の場合、バックライトは消灯します。  
設定範囲 : 0~4

戻り値 TRUE 正常終了

FUNCTION\_UNSUPPORTED 未サポートエラー (関数未サポート機種から呼ばれた時)

インクルード #include <SystemLib.h>  
#include <SystemLibdef.h >

## SysGetBLMaximum

---

**機能** バッテリー時及びAC電源動作時に設定できるバックライトの最大の明るさ値を取得します。

**書式** DWORD SysGetBLMaximum (DWORD\* BAsetting, DWORD\* ACsetting)

**パラメータ** DWORD\* BAsetting : バッテリー時に設定できる最大の明るさ値が戻ります。

DWORD\* ACsetting : AC電源時に設定できる最大の明るさ値が戻ります。

**戻り値** TRUE 正常終了

FUNCTION\_UNSUPPORTED 未サポートエラー (関数未サポート機種から呼ばれた時)

**インクルード** #include <SystemLib.h>

#include <SystemLibdef.h >

## SysSetAllKeyLock

---

機能 電源キー以外のキー押下の許可／禁止設定を行います。

書式 DWORD SysSetAllKeyLock ( BOOL bKeyLock )

パラメータ BOOL bKeyLock

TRUE	電源キー以外は無効
FALSE	非ロック状態(デフォルト)

戻り値	TRUE	正常終了
	FUNCTION_UNSUPPORTED	未サポートエラー

インクルード `#include <SystemLib.h>`  
`#include < SystemLibdef.h >`



## SysGetAllKeyLock

---

機能 電源キー以外のキー押下の許可／禁止設定を読み出します。

書式 `DWORD SysGetAllKeyLock (void)`

パラメータ 無し

戻り値	<b>TRUE</b>	ロック状態（電源キー以外は無効）
	<b>FALSE</b>	非ロック状態
	<b>FUNCTION_UNSUPPORTED</b>	未サポートエラー

インクルード `#include <SystemLib.h>`  
`#include < SystemLibdef.h >`

**DT-10**

ライブラリマニュアル for C++

【システムライブラリ編】

Ver1.00

発行元：カシオ計算機株式会社

〒162-8543

東京都渋谷区本町 1-6-2

システムソリューション営業統轄部